



建 第 67 号  
平成 19 年 4 月 26 日

国土交通省道路局長 様

男鹿市長 佐藤 一誠



中期的な計画の作成にあたっての意見について (回答)

先にご依頼ありました標題について別紙の通り回答いたしますので  
宜しくお願いいたします。

【問い合わせ先】

男鹿市産業建設部建設課

主幹 渡辺 敏秀

TEL0185 - 23 - 2111(内)2602

## 中期的な計画の作成にあたっての意見について

### 1、 今後の道路政策や道路の整備・管理について

#### 問1：重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- ① 高速交通ネットワークの充実を図るためのアクセス道の整備  
高速道路の利用率の向上を図る上でも市街地等からのアクセス道路の整備により快適な交通システムの確立が必要と考えます。
- ② 幹線道路整備による地域振興  
地域間格差が叫ばれる昨今において幹線道路の整備は地方にとって、最も重要な課題であり、本市のような海岸部、山間部等など多様な地形を有しているところでは道路整備をなくしては発展が望めないと云っても過言ではないと思われる。これらの整備により広域的アクセスも容易となり本市の魅力ある観光地づくりはもとより地域振興に寄与するものと考えます。
- ③ 災害に強い道路整備  
地震、津波、豪雨、豪雪等に対する道路の防災対策の充実
- ④ 安全・安心のための歩行者優先の空間ネットワークの整備  
通学路整備、バリアフリー化の推進等、良好な歩道空間の整備によるまちづくりと沿道環境の改善(騒音、大気等)

#### 問2：効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- ① コスト縮減（画一的な基準等を見直し、地域の独自性を活かした事業）

#### 問3：その他道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

- ① 道路、橋梁、交通安全施設等、維持管理費に対する補助制度の創設
- ② 秋田市内の主要交差点(山王、茨島、臨海)は平面交差であるため渋滞の原因となっているので立体交差にできないか。
- ③ 交付金事業については市民より大変喜ばれているので制度の継続を要望する。
- ④ 市長の夢として是非、男鹿半島へ高速道路の延伸を願う。